

捲土重来 比例山下・井上、選挙区京都倉林、大阪清水氏及ばず

自公過半数割れ

共産3議席 比小池・白川氏 東京吉良氏

参院選



選挙結果報告を行う(左から)清水、山下の各氏と比例候補として奮闘した山田みのり氏(21日、JR大阪駅前)



参院選結果報告集会でガンバローをする(左から)倉林氏、井上氏(21日、京都市左京区)

近畿の比例代表の結果

政党名	得票(率)
日本共産党	548,154(5.59)
日本維新の会	2,038,594(20.78)
自民党	1,524,654(15.54)
参政党	1,233,017(12.57)
国民民主党	999,703(10.19)
公明党	949,677(9.68)
立憲民主党	750,422(7.65)
れいわ新選組	580,593(5.92)
みらい	196,851(2.01)
社民党	145,813(1.49)

7月20日に投票された参院選で、自民・公明は47議席(自民39、公明8)にとどまり、非改選(75議席)と合わせても過半数を割り込みました。自公は昨年の総選挙に続く歴史的敗北で、参院でも少数になりました。

一方、露骨な排外主義を掲げる参政党が14議席(改選1)、保守党が2議席(初議席)と伸長。自民党の補完勢力である国民民主党が17議席(改選4)と大幅に議席を伸ばしました。

日本共産党は比例代表で小池晃書記局長(現)、白川容子元香川県議(新)が当選しましたが、山下よしき氏(現)は大阪・兵庫・滋賀・奈良・和歌山、井上さとし氏(現)は京都などでは落選。選挙区では東京・吉良よし子氏(現)が当選しましたが、京都・倉林明子氏(現)、大阪・清水ただし氏(新)は及びませんでした。比例で改選4から2議席、選挙区は改選3から1議席(計7→3議席)となりました。

政治を前へ 要求実現へ 引き続きがんばります

日本共産党は選挙戦で、自公を少数に追い込むことを目標に、責任ある財源論とセーフティの消費税減税、政治の責任で賃上げ、医療と介護の崩壊を止め、社会保障予算拡充、大軍拡反対、外交の力で平和をつくるなど国民の願いにかなった論戦を行いました。「新しい政治」実現、国民要求実現へ奮闘し、捲土重来を期します。

近畿6府県では維新が引き続き第1党、参政党は第3党に躍進しました。

近畿民報

2025年7月号外
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025
大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。

日本共産党